

Indonesia Weekly

2020年12月7日

(対象期間：2020/11/30～2020/12/4)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2020年12月4日)

【株式市場】

インドネシア株式市場は、週初はインデックスのリバランスや月末の資金フローを背景に海外投資家の流出がみられ下落しましたが、その後は堅調に推移しました。2021年に向けてのワクチン開発や米国の財政刺激策への期待に支えられたほか、企業の業績改善期待などに支えられ、首都ジャカルタの規制強化の観測がある中でも、株式市場は堅調に推移しました。特に堅調な商品市況を背景に、鉱業、農業セクターが大幅に上昇しました。週間で上昇となりました。

2020/11/27	2020/12/4	変化率
5,783.34	5,810.48	+0.47%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2020年12月4日)

【債券市場】

週初は12月1日の年内最後の国債入札を前にして、インドネシア10年国債利回りはやや低下傾向（価格は上昇）となりました。入札では、国内投資家からの強い需要がみられました。今回は特に長期債への需要が目立ちました。入札結果発表後、利回りはさらに低下しました。その後、利益確定売りなどで上値は抑えられましたが、外国人投資家からの資金流入は引き続きみられました。利回りは週間では、小幅な上昇となりました。

2020/11/27	2020/12/4	変化幅
6.191	6.194	+0.003

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2020年12月4日)

【為替市場】

ルピアは世界的な米ドル安の動きにも関わらず対米ドル、対円とも下落しました。債券市場へは引き続き外国人投資家からの堅調な資金流入が見られましたが、利益確定売りに押されルピアの上値は抑えられました。

2020/11/27	2020/12/4	変化率
0.7374	0.7348	-0.35%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。